

小田原城北RCチャーターメンバー 故小林泰二さん追悼特集

—今から15年程前の9月初旬、厳しい残暑の日曜日、地区ローターアクトクラブ主催の「アクトの日三浦海岸清掃活動」で、海岸に容赦なく照りつける日差しの中で黙々とゴミ拾いをする小林泰二さんの姿が目に焼き付いています—

追悼の辞



私が、小田原城北ロータークラブに入会後、初めて委員長を拝命した委員会はローターアクト委員会でした。今から15年程前のことです。当時は2年間同じローターアクト委員会を担当することが慣例でした。また、地区内には10クラブにも及ぶローターアクトクラブがあり、地区の事業として多くのローターアクターが参加して、毎年9月10日前後の週末を利用して海岸清掃活動をする事が多く、小林さんは毎年参加されていました。もちろん小田原城北ローターアクトクラブとしての酒匂川の清掃活動等独自の奉仕活動にも毎回欠かさずに参加をされていました。

また、アクトの例会は夜間、それも19時30分から45分頃から始まる事が多く、ロータリアンの出席はままならない場合がほとんどでした。しかしそのような中、小林さんは本当に気軽に例会に出席をされて、アクター達に声をかけられていました。

その真摯で純粋に青少年奉仕に取り組むお姿に、まだ入会后間もない私は、小林さんに『真のロータリアン』を見た思いがありました。多くの言葉よりもその後姿でローターリーの理念を教えてくださいました。

小林さんは1975年創立の小田原城北ロータークラブの現在唯一の創立会員でした。今から39年前の創立時からクラブの活動を軌道に乗せるまでは私達が想像を越えるご苦労があったことと思います。また1989～1990の第15期の会長を努められ、その後は地区で、青少年担当副幹事、ローターアクト委員会委員長等、青少年奉仕の分野で活躍をされました。

今年に入ってから、1月26日台湾の台北で開催された、日台ローター親善会議に出席されました。また、2月16日開催の地区ローターアクト年次大会にも早い時間から会場に入られ、最後の懇親会まで出席されました。いつも我々の先頭に立ってローターリーの活動をされていました。

それが突然、この訃報に接し、まさに小田原城北ロータークラブの大黒柱を失った様な気持ちで一杯です。しかし同時に遺された我々は、小林さんの遺志を継ぎ、小田原城北ロータークラブの更なる発展に会員一同、邁進しなければならないと決意を新たにいたしました。

小林泰二さんのご冥福を心よりお祈りいたします。

小田原城北ロータークラブ
会長 露木清勝

経歴

1935年6月2日生 78才	全国ローターアクト研修会 出席
1976. 4. 2 小田原城北ロータークラブ入会 現在唯一人の創立会員	1993 札幌 2001 鹿児島
1989～1990 小田原城北ロータークラブ会長	1994 淡路島 2002 大阪
1992～1993 地区青少年担当副幹事	1995 会津若松 2003 横浜
1993～1994 地区ローターアクト委員長	2000 阿蘇
1994～1995 同上	ローターリー国際大会出席
1999～2000 地区ローターアクト副委員長	1978 東京
2000～2001 地区ローターアクト委員長	1979 ローマ (イタリア)
2001～2002 同上	1989 ソウル (韓国)
2002～2003 地区ローターアクト副委員長	1992 オランダ (アメリカ)
2004～2005 同上	1993 メルボルン (オーストラリア)
地区ローターアクト海外研修 同行	1994 台北 (台湾)
1994 台湾 (大会前ローターアクト会議出席)	1996 カルガリー (カナダ)
1995 シンガポール	1996 シンガポール (シンガポール)
1998 台湾	
2000 台湾	

